



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大水

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部副本部長 (氏名) 重光 誠 TEL 06-6131-5190

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	100,264	△4.5	385	△12.3	478	△8.5	373	△32.6
28年3月期第3四半期	104,959	2.7	439	17.9	523	17.3	554	49.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 623百万円 (△4.5%) 28年3月期第3四半期 653百万円 (19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	27.23	—
28年3月期第3四半期	40.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	27,837	6,259	22.5
28年3月期	19,647	5,704	29.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 6,259百万円 28年3月期 5,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	139,000	1.9	520	10.5	630	9.1	500	△19.8	36.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	13,774,819 株	28年3月期	13,774,819 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	49,443 株	28年3月期	49,423 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	13,725,390 株	28年3月期3Q	13,725,955 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び雇用・所得環境に改善傾向が見られる等、緩やかな回復基調となったものの、個人消費は力強さを欠く状況となりました。

当水産流通業界におきましては、国際競争の激化や天然水産物の水揚げが不安定であった影響等により仕入価格が上昇するなか、消費者の購買意欲に高まりが見られず水産物の取扱数量が伸び悩む等、厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が1,002億64百万円（前年同期比46億94百万円減）となり、利益面では営業利益3億85百万円（前年同期比54百万円減）、経常利益4億78百万円（前年同期比44百万円減）となりました。また、税金費用1億2百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億73百万円（前年同期比1億80百万円減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物販売事業は、売上高については消費者の低価格・節約志向や天候不順などによる不安定な漁獲状況の影響を受け、1,001億27百万円（前年同期比46億88百万円減）となり、利益面では粗利率は改善したものの売上高減少の影響が大きく、営業利益は5億4百万円（前年同期比40百万円減）となりました。

冷蔵倉庫等事業は、売上高については1億88百万円（前年同期比12百万円減）となりましたが、経費削減に努めた結果、営業利益は6百万円（前年同期比1百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて81億90百万円増加し、278億37百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が55億95百万円、商品及び製品が16億91百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べて76億36百万円増加し、215億78百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が59億16百万円、短期借入金が11億49百万円、長期借入金が4億15百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べて5億54百万円増加し、62億59百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益を3億73百万円計上するとともに、その他有価証券評価差額金が2億52百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、平成28年5月12日付の「平成28年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,063	2,554
受取手形及び売掛金	9,320	14,916
有価証券	11	11
商品及び製品	1,964	3,655
短期貸付金	300	300
繰延税金資産	102	62
その他	249	263
貸倒引当金	△30	△50
流動資産合計	13,981	21,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	486	841
土地	2,203	2,203
その他(純額)	254	118
有形固定資産合計	2,943	3,163
無形固定資産	478	376
投資その他の資産		
投資有価証券	2,121	2,468
長期貸付金	280	280
破産更生債権等	677	674
固定化営業債権	856	843
繰延税金資産	6	7
その他	89	84
貸倒引当金	△1,788	△1,773
投資その他の資産合計	2,243	2,585
固定資産合計	5,665	6,125
資産合計	19,647	27,837

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,781	12,698
短期借入金	2,500	3,650
1年内返済予定の長期借入金	168	170
未払金	447	677
未払法人税等	49	63
賞与引当金	155	43
その他	263	321
流動負債合計	10,366	17,623
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	—	415
繰延税金負債	199	295
再評価に係る繰延税金負債	258	258
役員退職慰労引当金	161	157
退職給付に係る負債	2,111	1,979
その他	344	348
固定負債合計	3,575	3,954
負債合計	13,942	21,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,352	2,352
資本剰余金	497	497
利益剰余金	2,022	2,327
自己株式	△19	△19
株主資本合計	4,852	5,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668	920
繰延ヘッジ損益	△0	3
土地再評価差額金	240	240
退職給付に係る調整累計額	△56	△62
その他の包括利益累計額合計	852	1,102
純資産合計	5,704	6,259
負債純資産合計	19,647	27,837

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	104,959	100,264
売上原価	99,598	94,963
売上総利益	5,361	5,300
販売費及び一般管理費	4,921	4,915
営業利益	439	385
営業外収益		
受取利息	1	5
受取配当金	48	49
受取賃貸料	103	108
天然ガス売却額	36	—
その他	20	11
営業外収益合計	211	174
営業外費用		
支払利息	28	18
賃貸費用	55	55
天然ガス売却原価	37	—
その他	7	8
営業外費用合計	128	81
経常利益	523	478
特別利益		
固定資産売却益	31	2
投資有価証券売却益	158	7
特別利益合計	190	9
特別損失		
固定資産除却損	28	4
減損損失	—	7
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	29	11
税金等調整前四半期純利益	684	476
法人税、住民税及び事業税	40	72
法人税等調整額	89	30
法人税等合計	130	102
四半期純利益	554	373
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	554	373

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	554	373
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117	252
繰延ヘッジ損益	△2	3
退職給付に係る調整額	△16	△5
その他の包括利益合計	98	249
四半期包括利益	653	623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	653	623
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	104,815	143	104,959	—	104,959
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	57	57	△57	—
計	104,815	200	105,016	△57	104,959
セグメント利益	545	5	550	△111	439

(注)1. セグメント利益の調整額△111百万円のうち、△102百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△9百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	100,127	137	100,264	—	100,264
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	51	51	△51	—
計	100,127	188	100,316	△51	100,264
セグメント利益	504	6	511	△125	385

(注)1. セグメント利益の調整額△125百万円のうち、△117百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△8百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

水産物販売事業セグメントにおいて、7百万円の減損損失を計上しております。